

平成 23 年度 第 1 回病院局経営戦略会議概要

日 時：平成 23 年 4 月 15 日（金） 午後 3 時 00 分～午後 4 時 10 分

場 所：県庁 10 階 管理者室

出席者：病院局 病院局長，総務課長，経営企画課長 ほか
病院 各県立病院長，中央病院副院長，各県立病院看護局長，
各県立病院事務局長 ほか

(1) 平成 22 年度決算見込（2 月末）について

【説明】病院局経営企画課 予算企画担当

平成 22 年度決算見込（2 月末現在）について説明する。

(2) 平成 23 年度研修方針と上半期研修計画について

【説明】中央病院

中央病院医学教育センターの医師が「初期臨床研修委員会」，「実習生教育」等の年度計画について発表する。

【説明】三好病院

三好病院医学教育センターの看護師が「系統的研修の実施」，「職種間の知識共有」，「地域との連携」という 3 つの業務について説明する。

【説明】海部病院

海部病院事務局が人材育成，コンプライアンスの向上等の研修方針及び研修の課題について説明する。

(3) その他

・次月分（5 月分）の病院局経営戦略会議の議題案について

【説明】病院局経営企画課 経営戦略担当

次月分の「経営戦略会議」の議題について説明する。

【質疑等】

病院局長：先ほどの 3 病院からのプレゼンについては，職種・視点がそれぞれ違う中で，大事な取り組みを発表してくれた。病院局としても支援していきたい。職員は「人財」であり，しっかり取り組んでいかないといけない。

病院局長：東日本大震災への支援については，医療救護班及び心のケアチームに協力いただきありがたいと思う。全庁的にも感謝してくれている。まだまだ先は長いと思うが，これからもよろしくお願ひしたい。

病院局長：不祥事については，全庁的な雰囲気，各委員の発言，マスコミの報道等を見ると我々が思っている以上に厳しい反応があり，また，処分について

も厳しいものとなった。「人を管理する監督責任」、「業務を遂行する上での監督責任」という2つの側面の監督責任も問われた。内部的には、個人のやったことかもしれないが、外部から見れば、病院局という組織全体の問題である。再度不祥事が起これば、「病院局はいらない」ということになる。内部を引き締めていかないといけない。地方公務員の中でも、県立病院の職員は特殊かもしれないが、「地方公営企業法全部適用（全適）の病院」である以上、「地方公務員法」というルールへの遵守は避けて通れない。病院局組織の中で起こったことであり、職員全員で共有していかないといけない。負の遺産を完全になくすことができるかどうか分からないが、お互いに助け合うこと、それがファインチームワーク、すき間を埋めることである。5月からは新しい管理者の下で前を向いてやっていきたい。